

# 旧盛徳寺跡 (きゅうしょうとくじあと) (行田市)





くつろぎの店

カット&パーマ

髪ing P

定休日 毎週月曜日 第2第3月火連休



奉納 三波石  
龍王堂建立記念  
千八百拾年八月  
建金王公孫子生誕 中島徳三  
菩提寺 龍王の堂 豊いんら  
三波の石に彫り刻がけ  
御佛に捧げしまこと御祈り  
水波に心中に  
奉納者 諸堂宮六郎

















## 盛徳寺

所在地 行田市埼玉

盛徳寺は、埼玉山若王院盛徳寺と称し、本尊は薬師如来である。

縁起によれば、大同年間（八〇六―八一〇）の創建と伝えられ、保元二年（一五七）に小松内府の心願により再建された。その後しばしば兵火にあい、天文年間（一五三二―一五五五）に再建されたものが最近まで残されていたが、老朽化したので現在の本堂を建立したのである。

境内には、円形の造り出しをもった奈良時代特有の礎石が数個現存しているが、当時の原位置とは異なっている。また、寺内には古瓦が多数残されているが、奈良時代末から平安時代初期頃のものはずかて、ほとんどが平安時代中期から末期のものである。これまでの調査では礎石・瓦などから寺の縁起にいう大同年間創建を裏付けるものといわれている。

本寺は埼玉県名発祥寺院で、県内でも最古の寺と思われ、この周辺には万葉集でよまれた小崎沼や埼玉古墳群があり、往時この地方の中心地であったことを思わせるものがある。



寺

新江崎 行田市埼玉

玉山若王院盛徳寺と称し、大同年間(八〇六―八一〇)に保元二年(三五七)に再建された。その後、天文年間(五三二―五三三)に近江守藤原時成が再建された。現在の本堂は、天明二年(一八二二)に再建された。石造り出しをもった奈良時代の造り出しているが、石が数個現存している。また、寺内には、奈良時代から平安時代初期頃のものはわずかに残っている。また、平安時代中期から末期のものも残っている。この調査では、礎石、瓦などについて大同年間創建を裏付けるものがある。



















































市指定文化財

## 旧盛徳寺礎石

昭和三十年八月八日指定

造り出しのある礎石群で二十五基が現存しています。

盛徳寺は、奈良時代大同年間創建と伝えられる市内最古の寺院ですが、これ程に整った、多数の礎石が見られる例は県内でも珍しいものです。

平成元年三月

行田市教育委員会

市指定文化財

# 旧盛徳寺礎石

昭和三十年八月八日指定

造り出しのある礎石群で二十五基が現存しています。

盛徳寺は、奈良時代大同年間創建と伝えられる市内最古の寺院ですが、これ程に整った、多数の礎石が見られる例は県内でも珍しいものです。

平成元年三月

行田市教育委員会









関連ホームページ

[http://www.city.gyoda.lg.jp/41/03/10/bunkazai\\_itiran/kyuuiyoutokujisoseki.html](http://www.city.gyoda.lg.jp/41/03/10/bunkazai_itiran/kyuuiyoutokujisoseki.html)

[http://www.tesshow.jp/saitama/gyoda/temple\\_sakitama\\_iotoku.html](http://www.tesshow.jp/saitama/gyoda/temple_sakitama_iotoku.html)